

# 運用報告書(全体版)

第 22 期

(決算日：2018年6月4日)

## SBIインド & ベトナム株ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「SBIインド&ベトナム株ファンド」は、2018年6月4日に第22期決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

**SBIアセットマネジメント株式会社**

東京都港区六本木 1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<http://www.sbiam.co.jp/>

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信託期間とクローズド期間	原則として無期限(クローズド期間はありません)	
運 用 方 針	ファミリーファンド方式により、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド(ベビーフンド)	「LGM インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」、「ステイト・バンク・オブ・インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」、「SBIAM インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」受益証券(以下「マザーファンド」といいます。)を主要投資対象とします。
	L G M インド株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	ステイト・バンク・オブ・インド株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	S B I A M インド株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	S B I A M ベトナム株・マザーファンド	ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)ならびに当該株式の値動きに連動する債券、新株引受権証券等を主要投資対象とします。
組 入 制 限	当ファンド(ベビーフンド)	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	L G M インド株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。
	ステイト・バンク・オブ・インド株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。
	S B I A M インド株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。
	S B I A M ベトナム株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、基準価額水準及び市場動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合等、委託者の判断により収益分配を行わないこともあります。	

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	債券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
18期(2016年6月6日)	7,901	0	△ 8.0	93.0	—	8,317
19期(2016年12月5日)	8,336	0	5.5	95.7	—	8,608
20期(2017年6月5日)	9,887	0	18.6	94.6	—	9,799
21期(2017年12月4日)	11,182	0	13.1	95.6	—	10,372
22期(2018年6月4日)	10,963	0	△ 2.0	92.3	—	10,233

(注1) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用していません。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 基準価額の騰落率は分配金込み。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2017年12月4日	11,182	—	95.6
12月末	11,635	4.1	89.8
2018年1月末	11,672	4.4	89.7
2月末	11,038	△ 1.3	90.4
3月末	10,784	△ 3.6	91.3
4月末	11,048	△ 1.2	92.7
5月末	10,716	△ 4.2	92.3
(期末)			
2018年6月4日	10,963	△ 2.0	92.3

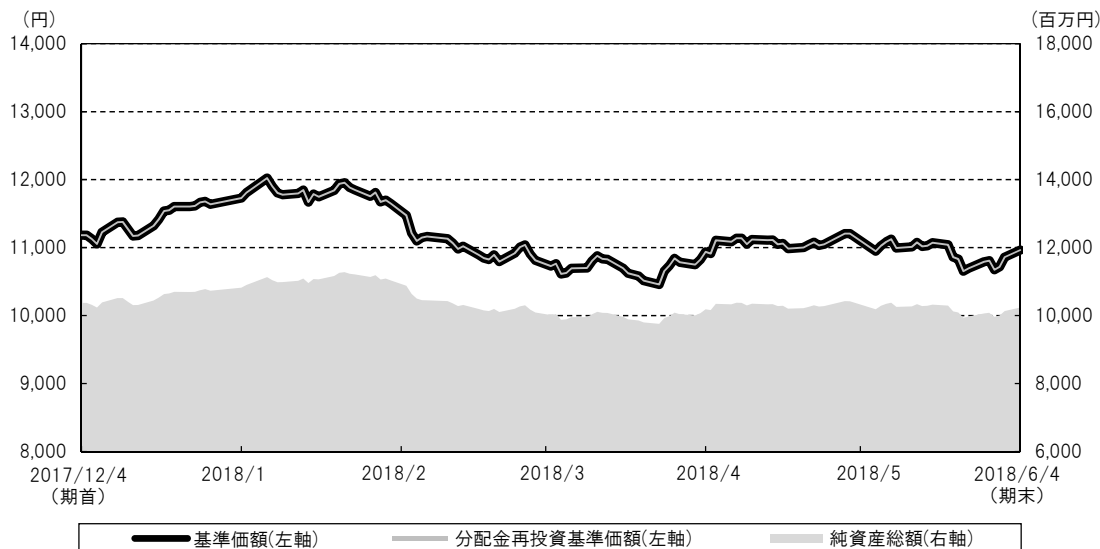
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用していません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■当期の運用状況と今後の運用方針（2017年12月5日から2018年6月4日まで）

### ○基準価額等の推移



期 首：11,182 円

期 末：10,963 円 (既払分配金(税込み):0 円)

騰 落 率：△2.0% (分配金再投資ベース)

- (注1) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、特定のベンチマーク及び参考指数等は採用していません。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したとみなして計算し、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金の再投資についてはお客様がご利用のコース等により異なります。また、ファンドの運用経過については、当ファンドのパフォーマンスを示したものであり、ファンドの購入価額により課税条件等が異なるため、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、期首(2017年12月4日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

### ○基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、インド、ベトナム両株式市場が上昇したものの、その後は両市場が反落したことや外国為替市場で円高が進行したことにより、若干下落しました。1月上旬にかけては、インド、ベトナム両市場の株高に加えて、通貨インドルピーやベトナムドンが対円で上昇したことなどを受け、当ファンドの基準価額は2018年1月9日に当期の最高値である12,021円を付けました。しかし、2月以降は、米長期金利の急騰を発端とした株安に伴い、リスク回避の円高が進行したことから、当ファンドの基準価額は軟調に推移しました。3月下旬にベトナム市場は過去最高値を更新したものの、インド市場の下落や円高が継続したことから、当ファンドの基準価額は2018年3月26日に当期の最安値である10,456円を付けました。その後は、ベトナム市場が急落したものの、インド市場が底打ちしたことなどから、当ファンドの基準価額は緩やかながらも反発基調となりました。期末にかけては、米利上げに伴う新興国通貨安により、通貨インドルピーが対円で下落したことなどから、当ファンドの基準価額もやや下落しました。当期末の基準価額は10,963円となり、期を通じてみると、△2.0%の下落となりました。

## ○投資環境

### ○インド株式市場

(2017年12月)

- ・州議会選挙の与党勝利を背景に資金流入が強まり、上昇基調となりました。

(2018年1月)

- ・経済成長率の回復見通しを受けて投資家心理が上向き、過去最高値を更新しました。

(2月)

- ・米国の長期金利の急騰を発端とした世界同時株安に加えて、国家予算案で長期キャピタルゲイン課税の導入が決定されたことも、株式相場の重石となりました。

(3月)

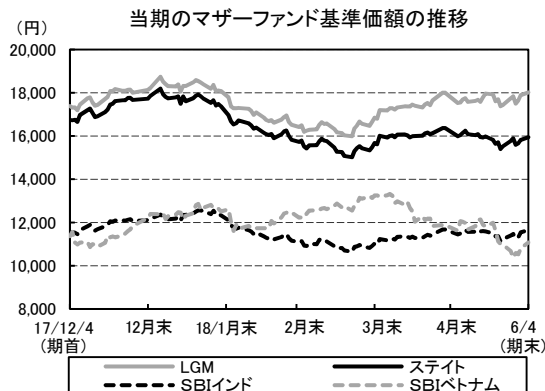
- ・海外機関投資家の売り越しが続いたことから、軟調推移が継続し、続落しました。

(4月)

- ・インド企業の業績見通しの改善などを受けて、反発基調となりました。

(5月)

- ・原油高による企業収益への悪影響や通貨安を警戒したインド準備銀行の利上げ観測などが嫌気され、反落しました。



### ○ベトナム株式市場

(2017年12月)

- ・外国人投資家の買い越しや上場投資信託 (ETF) への資金流入により、時価総額上位銘柄が指数を押し上げ、年初来高値を更新しました。

(2018年1月)

- ・好調な経済成長や金利水準の安定、大手企業の新規上場、外国人投資家による買い越し等を受けて、続伸して取引を終えました。

(2月)

- ・米国の長期金利の急騰を発端とした世界同時株安に加えて、外国人投資家が売り越しに転じたことから、前月末比で反落しました。

(3月)

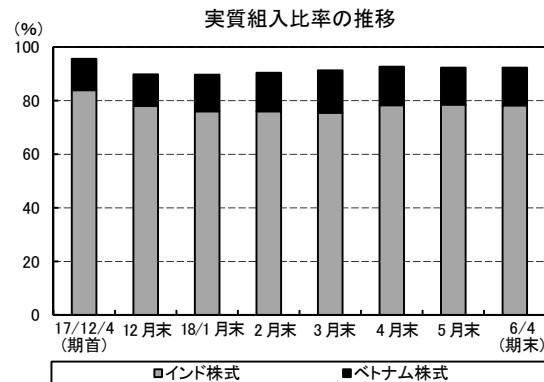
- ・時価総額の大きい主力株への買いが続いたことから、2017年以来、約11年振りに過去最高値を更新しました。

(4月)

- ・過去最高値を更新後、中旬以降は高値更新の反動から売りが優勢となり、大幅反落となりました。

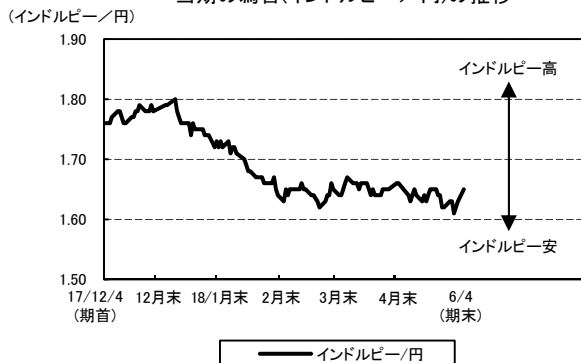
(5月)

- ・米国長期金利の急騰により新興国全般に対する懸念が強まり、信用取引の解消売りなど資金流出が続いたことから、大幅続落となりました。

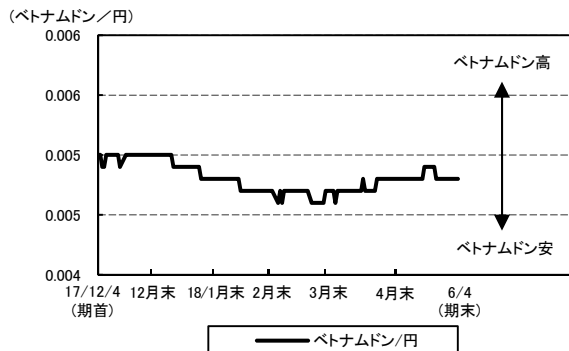


※当ファンドの純資産総額に対する比率です。

### 当期の為替(インドルピー/円)の推移



### 当期の為替(ベトナムドン/円)の推移

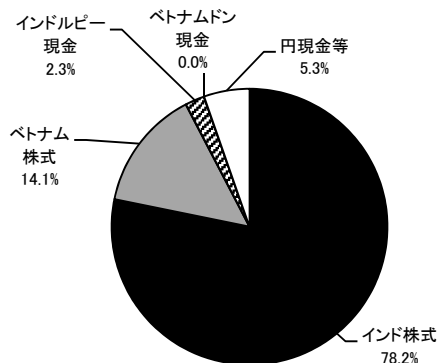


### 当期末の為替

	レート(円)	前期比(%)
インドルピー/円	1.65	-6.25
ベトナムドン/円	0.0048	-4.00

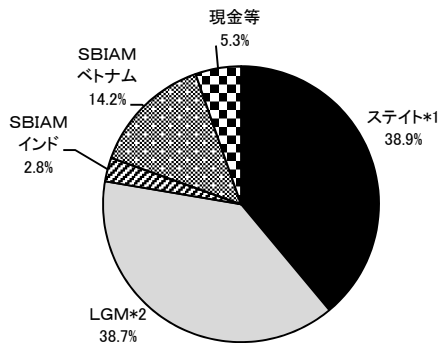
※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。  
 ※為替レートの前期比は、プラスはインドルピー高・ベトナムドン高、  
 マイナスはインドルピー安・ベトナムドン安です。

### 実質組入の状況(2018年6月4日現在)



※実質組入は、各運用部分(ステイト、LGM、SBIAMインド及びSBIAMベトナム)を通じて投資している資産を合計したものです。  
 ※当ファンドの純資産総額に対する比率です。

### 組入資産の状況(2018年6月4日現在)



\*1: ステイト・バンク・オブ・インド 株・マザーファンド  
 \*2: LGM インド株・マザーファンド  
 ※当ファンドの純資産総額に対する比率です。

## ○当ファンドのポートフォリオ

---

### <当ファンド>

「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「LGM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」といった各受益証券を通じ、主としてインド及びベトナムの株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

### <LGM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、95%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は96.4%となっております。

### <ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、95%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は97.8%となっております。

### <SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

インドの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、95%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は99.2%となっております。

### <SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性及び流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

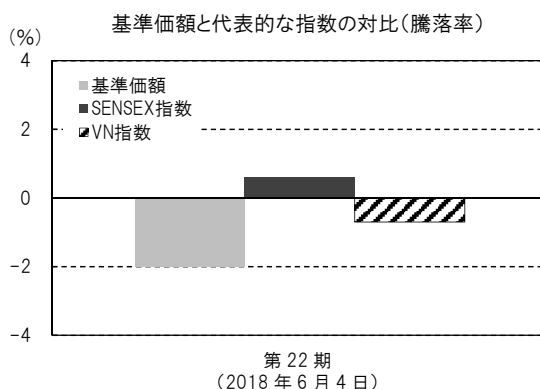
株式等の組入比率に関しては、90%以上の組入比率を維持しました。期末の株式等の組入比率は99.7%となっております。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用していません。

また、適当な参考指数もないことから当ファンドの基準価額と、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数としてインドでは SENSEX 指数<sup>\*</sup>、ベトナムでは VN 指数<sup>\*</sup>を記載しております。

※各指数は円建て



## ○分配金

当期は、当ファンドの収益分配方針に基づき、収益分配可能額を算出し、市況動向や基準価額等を考慮した結果、当期の収益分配は行わないことといたしました。

収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第22期
	2017年12月5日～ 2018年6月4日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,273

(注1) 対基準価額比率は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

## ○今後の見通しと運用方針

### <当ファンド>

引き続き「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「LGM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」の各受益証券を通じ、主としてインド及びベトナムの株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ってまいります。

### <LGM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先である LGM・インベストメンツ・リミテッドは以下のようにコメントしています。世界第7位の経済規模を持つインドは、「真の」新興国市場です。1人当たり GDP は 2,000 ドルを下回っているものの、経済の急成長は続いています。健全な民主主義や効果的な政策決定に加えて、好ましい人口動態やマクロ経済の改善は、インド経済や株式市場の見通しを長期的に下支えしています。我々は、引き続きインドには長期的な投資機会があり、質の高いインド企業は魅力的な投資先と考えています。

我々の短期的な投資戦略は、インドの長期的な成長見通しを捉えるものになっています。引き続きボトムアップ・アプローチにより質の高いインド企業への長期投資に注力する方針です。我々は、投資先企業の質を重視する投資哲学やボトムアップ・アプローチを採用し、国内重視のインド企業を愛好していることから、生活必需品、一般消費財関連、金融の組入比率を高め、エネルギー、公益事業、ヘルスケア、IT、通信の組入比率を低下させています。

### <ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先である SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは以下のようにコメントしています。

インドの 2018 年 1-3 月期の GDP 成長率は前年同期比+7.7%の伸びをみせ、4 月以降の経済活動も健全な水準になっています。当四半期の総固定資本形成は前年同期比+14%増と加速するなど、公的部門と民間部門を合わせた投資は緩やかに回復しています。2018 年度の成長率は、前年の数値が比較的低調だったことによるベース効果、高額紙幣廃止の混乱や物品・サービス税導入の影響の一巡、景気の循環的回復などから、前年比+7.5-7.6%まで回復するとみられています。

2018 年 1-3 月期におけるニフティー指数構成企業の税引き後利益は、市場予想を大きく下回る前年同期比+5.1%増に留まりました。とは言え、利益の質は比較的良好であり、自動車、消費関連、消費者金融といった業種の大半の企業は、健全な伸び率を記録しました。2018 年度のニフティー指数構成企業の増益率は、成長率加速の追い風や貸出残高の伸びに下支えされ、前年度比+19%増になると予想しています。

インド市場のバリュエーションは依然として過去平均と比べれば相対的に高い水準にあるものの、直近の株価下落や日柄調整に伴い、割高感はやや薄れてきています。

今後 3-6 カ月間並びに今後 1 年間のインド株式市場の見通しに関して、我々は前向きな見方をしています。我々は引き続きボトムアップ・アプローチによる銘柄選定に注力していきます。



<SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

州議会選挙の与党勝利や経済成長率の加速などが好感されたものの、原油高などが相場の重しとなり、直近は一進一退の展開となっています。今後の見通しとしては、インフレ抑制のための利上げが見込まれるものの、インド企業の収益は底打ちしつつあり、引き続き高水準の成長率が続く見込まれます。足元では海外機関投資家の資本流入が鈍化したものの、インド国内の投資家によるインド株の買い越し基調が継続していることから、中長期的には緩やかに上昇していく展開が想定されます。

以上の見通しにより、インド株を主要投資対象とする上記の各受益証券については、対純資産比率で80%前後の組入比率を目標として運用する方針です。

<SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

ベトナム経済は引き続き好調を維持しており、比較的若い人口動態や低コストの労働力を強みとして、前年比+5-6%台の高成長が続く見込みです。ベトナム株式市場は、過去最高値を更新後に一旦調整しましたが、高成長低インフレの実現により、中長期的には上昇基調が継続すると予想されます。

以上の見通しにより、当面は対純資産比率で10-15%前後の組入比率で運用を行います。必要に応じて、銘柄入れ替えを行いながら運用する方針です。

※上記見通しと運用方針のうち、「LGM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」および「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」については、それぞれ運用の再委託会社であるLGM・インベストメンツ・リミテッド、SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017 年 12 月 5 日～2018 年 6 月 4 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	120 ( 73) ( 42) ( 5)	1.077 (0.657) (0.377) (0.043)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	4 ( 4)	0.036 (0.036)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	3 ( 3)	0.027 (0.027)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	14 ( 6) ( 1) ( 7)	0.129 (0.054) (0.010) (0.064)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	141	1.269	
期中の平均基準価額は11,148円です。			

(注 1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注 4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 5) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

## ○売買及び取引の状況

(2017年12月5日～2018年6月4日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LGM インド株・マザーファンド	千口 914	千円 1,600	千口 403,310	千円 701,800
ステイト・バンク・オブ・インディアインド株・マザーファンド	1,285	2,130	—	—
SBIAM インド株・マザーファンド	15,286	18,380	—	—
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	158,530	198,720	8	10

(注) 単位未満は切捨て。

### 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期			
	LGM インド株・マザーファンド	ステイト・バンク・オブ・インディアインド株・マザーファンド	SBIAM インド株・マザーファンド	SBIAM ベトナム株・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,102,747千円	1,777,729千円	32,773千円	290,459千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,685,001千円	4,548,284千円	280,089千円	1,450,716千円
(c) 売買高比率(a) / (b)	0.29	0.39	0.11	0.20

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年12月5日～2018年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2018年6月4日現在)

### 親投資信託残高

項 目	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
LGM インド株・マザーファンド	千口 2,601,439	千口 2,199,042	千円 3,961,795
ステイト・バンク・オブ・インディアインド株・マザーファンド	2,498,730	2,500,015	3,986,025
SBIAM インド株・マザーファンド	230,743	246,029	286,674
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	1,152,149	1,310,671	1,452,092

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LGM インド株・マザーファンド	3,961,795	38.2
ステイト・バンク・オブ・インド株・マザーファンド	3,986,025	38.4
SBIAM インド株・マザーファンド	286,674	2.8
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	1,452,092	14.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	683,174	6.6
投 資 信 託 財 産 総 額	10,369,760	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LGM インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(3,961,788千円)の投資信託財産総額(3,961,789千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) ステイト・バンク・オブ・インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(4,442,963千円)の投資信託財産総額(4,442,967千円)に対する比率は100.0%です。

(注4) SBIAM インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(286,682千円)の投資信託財産総額(286,685千円)に対する比率は100.0%です。

(注5) SBIAM ベトナム株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,452,030千円)の投資信託財産総額(1,452,035千円)に対する比率は100.0%です。

(注6) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、100ベトナムドン=0.48円、1インドルピー=1.65円です。

## ○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,369,760,187
コール・ローン等	683,172,510
LGM インド株・マザーファンド(評価額)	3,961,795,843
ステイ・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド(評価額)	3,986,025,134
SBIAM インド株・マザーファンド(評価額)	286,674,009
SBIAM ベトナム株・マザーファンド(評価額)	1,452,092,691
(B) 負債	135,988,290
未払解約金	22,863,523
未払信託報酬	112,042,898
未払利息	1,869
その他未払費用	1,080,000
(C) 純資産総額(A - B)	10,233,771,897
元本	9,335,049,390
次期繰越損益金	898,722,507
(D) 受益権総口数	9,335,049,390口
1万口当たり基準価額(C / D)	10,963円

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>  
(貸借対照表関係)

期首元本額	9,276,279,309円
期中追加設定元本額	1,310,152,957円
期中一部解約元本額	1,251,382,876円

○損益の状況 (2017年12月5日～2018年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 337,428
受取利息	23
支払利息	△ 337,451
(B) 有価証券売買損益	△ 112,181,757
売買益	157,076,806
売買損	△ 269,258,563
(C) 信託報酬等	△ 113,131,314
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 225,650,499
(E) 前期繰越損益金	1,603,494,862
(F) 追加信託差損益金	△ 479,121,856
(配当等相当額)	( 517,579,549)
(売買損益相当額)	(△ 996,701,405)
(G) 計(D + E + F)	898,722,507
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G + H)	898,722,507
追加信託差損益金	△ 479,121,856
(配当等相当額)	( 518,402,494)
(売買損益相当額)	(△ 997,524,350)
分配準備積立金	1,603,494,862
繰越損益金	△ 225,650,499

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(518,402,494円)および分配準備積立金(1,603,494,862円)より分配対象収益は2,121,897,356円(10,000口当たり2,273円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額25,849,584円。

# 第 11 期 運用報告書

(決算日 2018 年 6 月 4 日)

## LGM インド株・マザーファンド

### 受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「LGM インド株・マザーファンド」の第 11 期(2017 年 6 月 6 日から 2018 年 6 月 4 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 LGM・インベストメンツ・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入 比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率			
	円	%	%	%	百万円
7期(2014年6月4日)	9,315	21.4	97.0	—	2,466
8期(2015年6月4日)	12,964	39.2	93.1	—	3,653
9期(2016年6月6日)	11,109	△ 14.3	96.0	—	2,547
10期(2017年6月5日)	15,225	37.1	96.5	—	3,959
11期(2018年6月4日)	18,016	18.3	96.4	—	3,961

(注1) 「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) —印は組入れなし。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入 比率
		騰落率	
(期首) 2017年6月5日	円 15,225	% —	% 96.5
6月末	15,355	0.9	96.3
7月末	15,996	5.1	96.2
8月末	16,270	6.9	96.2
9月末	16,063	5.5	96.2
10月末	17,236	13.2	93.0
11月末	17,631	15.8	95.7
12月末	17,998	18.2	95.0
2018年1月末	18,079	18.7	95.1
2月末	16,946	11.3	95.9
3月末	16,564	8.8	95.8
4月末	17,643	15.9	97.1
5月末	17,645	15.9	96.5
(期末) 2018年6月4日	18,016	18.3	96.4

(注1) 騰落率は期首比。

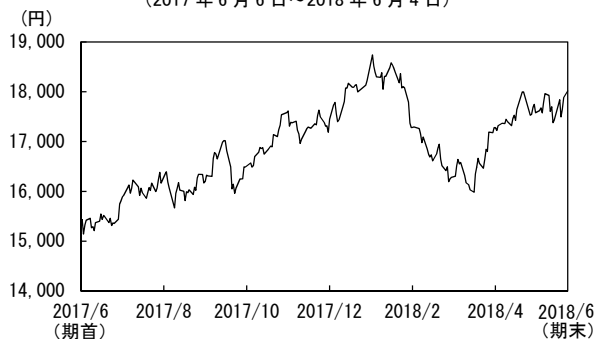
(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

## ■当期の運用状況と今後の運用方針（2017年6月6日から2018年6月4日まで）

### ○運用経過

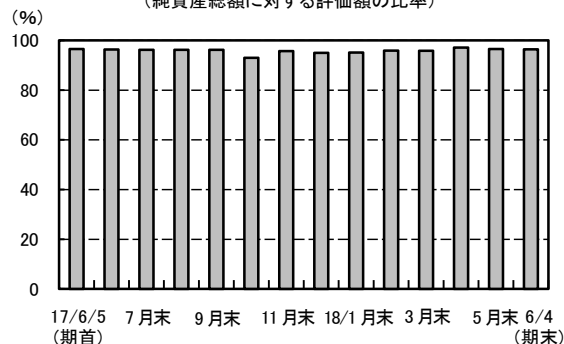
【基準価額の推移】

(2017年6月6日～2018年6月4日)



【株式組入比率の推移】

(純資産総額に対する評価額の比率)



【組入上位 10 銘柄】

(2018年6月4日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率 %
1 HDFC銀行	銀行	インドルピー	インド	6.2
2 ITC	食品・飲料・タバコ	インドルピー	インド	5.7
3 ICICI銀行	銀行	インドルピー	インド	5.6
4 コタック・マヒンドラ銀行	各種金融	インドルピー	インド	5.6
5 イエス銀行	銀行	インドルピー	インド	5.1
6 ネスレ・インディア	食品・飲料・タバコ	インドルピー	インド	4.8
7 HDFC	銀行	インドルピー	インド	4.4
8 コルゲート・パルモリーブ	家庭用品・パーソナル用品	インドルピー	インド	4.3
9 インダスインド銀行	銀行	インドルピー	インド	4.3
10 ヒンドウスタン・ユニリーバ	家庭用品・パーソナル用品	インドルピー	インド	4.0
組入銘柄数	26 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	109.66	△0.75
インドルピー/円	1.65	△4.62

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・インドルピー高、マイナスは米ドル安・インドルピー安です。



## ○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、インド株式市場が過去最高値を更新したことなどを受けて、大きく上昇しました。期初は、物品・サービス税導入を控えて投資家の様子見姿勢が強まり、軟調な展開となったものの、6月中旬以降は、インド市場が堅調に推移したことにより、当ファンドの基準価額は緩やかな上昇基調が継続しました。8月から9月にかけては、北朝鮮情勢を巡る地政学リスクの高まりなどから、一時的に調整しましたが、10月以降はインド政府による景気刺激策の発表により、当ファンドの基準価額は上昇に転じました。11月以降は、米大手格付け会社によるインドの格上げが好感され、基準価額の上昇基調が継続しました。2018年の年明け以降は、インド、ベトナム両市場の株高に加えて、通貨インドルピーやベトナムドンが対円で上昇したことを受け、当ファンドの基準価額は1月上旬から下旬にかけて当期の最高値を付けました。2月以降は、米長期金利の急騰を発端とした株安に伴い、リスク回避の円高が進行したことから、軟調推移となりました。3月下旬にインド市場が底打ちしたことから、当ファンドの基準価額は緩やかながらも反発基調となりました。期末にかけては、米利上げに伴う新興国通貨安により、通貨インドルピーが対円で下落したことなどから、当ファンドの基準価額もやや下落しました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

運用の再委託先である LGM・インベストメンツ・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

### 【組入上位5銘柄】

期首(2017年6月5日)

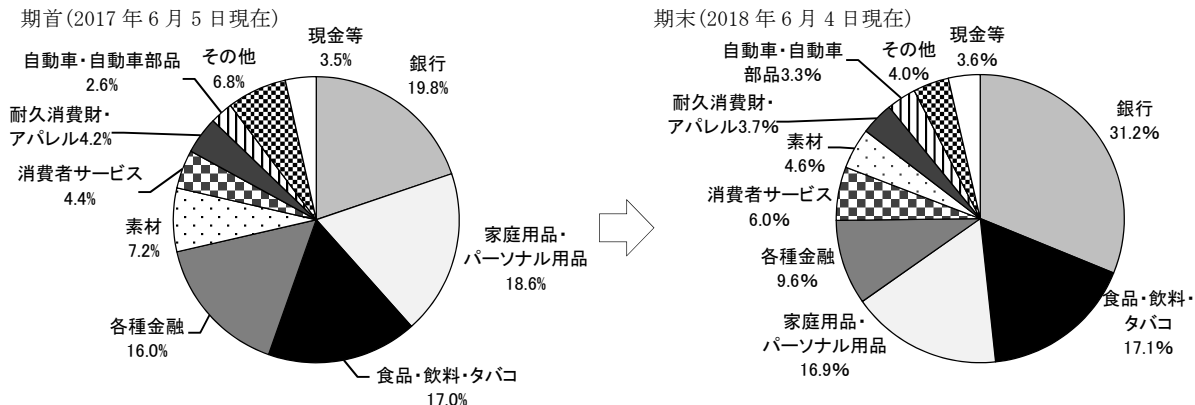
銘柄名	業種	組入比率
ITC	食品・飲料・タバコ	5.4%
HDFC銀行	銀行	5.2%
ヒンドゥスタン・ユニリーバ	家庭用品・ パーソナル用品	5.0%
コタック・マヒンドラ銀行	各種金融	4.9%
ブリタニア・インダストリーズ	食品・飲料・タバコ	4.9%

期末(2018年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
HDFC銀行	銀行	6.2%
ITC	食品・飲料・タバコ	5.7%
ICICI銀行	銀行	5.6%
コタック・マヒンドラ銀行	各種金融	5.6%
イエス銀行	銀行	5.1%

※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。  
※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

## 【業種別組入比率】



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。  
 ※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

## ○今後の見通しと運用方針

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドは以下のようにコメントしています。

世界第7位の経済規模を持つインドは、「真の」新興国市場です。1人当たりGDPは2,000ドルを下回っているものの、経済の急成長は続いています。健全な民主主義や効果的な政策決定に加えて、好ましい人口動態やマクロ経済の改善は、インド経済や株式市場の見通しを長期的に下支えしています。我々は、引き続きインドには長期的な投資機会があり、質の高いインド企業は魅力的な投資先と考えています。

我々の短期的な投資戦略は、インドの長期的な成長見通しを捉えるものになっています。引き続きボトムアップ・アプローチにより質の高いインド企業への長期投資に注力する方針です。我々は、投資先企業の質を重視する投資哲学やボトムアップ・アプローチを採用し、国内重視のインド企業を選好していることから、生活必需品、一般消費財関連、金融の組入比率を高め、エネルギー、公益事業、ヘルスケア、IT、通信の組入比率を低下させています。

※上記見通しと運用方針は、当マザーファンドの再委託会社であるLGM・インベストメンツ・リミテッドからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017 年 6 月 6 日～2018 年 6 月 4 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 6 ( 6)	% 0.033 (0.033)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	9 ( 9)	0.051 (0.051)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	14 ( 14) ( 0)	0.080 (0.080) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	29	0.164	
期中の平均基準価額は16,952円です。			

(注 1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注 4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2017年6月6日～2018年6月4日)

### 株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
イ ン ド	百株 10,100 ( 2,355)	千インドルピー 359,826 ( 61,554)	百株 8,115 ( 415)	千インドルピー 742,289 ( 61,554)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は株式分割による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,918,336 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,883,841 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.49

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年6月6日～2018年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2018年6月4日現在)

### 外国株式

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
ESCORTS LTD	817	392	36,706	60,565	資本財
SHREE CEMENT LIMITED	22	15	24,916	41,112	素材
INDUSIND BANK LTD	533	533	102,111	168,484	銀行
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	444	444	59,601	98,342	運輸
BRITANNIA INDUSTRIES	309	159	92,900	153,285	食品・飲料・タバコ

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末		業 種 等		
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円		
NESTLE INDIA LIMITED	130	115	114,335	188,652	食品・飲料・タバコ	
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	1,163	1,013	133,625	220,481	銀行	
TITAN CO LTD	1,456	985	88,725	146,397	耐久消費財・アパレル	
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	772	835	104,231	171,981	家庭用品・パーソナル用品	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	638	570	105,288	173,725	銀行	
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE	860	—	—	—	メディア	
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	1,043	598	95,027	156,795	家庭用品・パーソナル用品	
UNITED SPIRITS LIMITED	286	208	67,996	112,194	食品・飲料・タバコ	
SHRIRAM CITY UNION FINANCE LTD	289	392	87,107	143,727	各種金融	
EMAMI LTD	802	499	51,862	85,573	家庭用品・パーソナル用品	
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE	445	—	—	—	各種金融	
DELTA CORP LTD	—	2,666	62,881	103,754	消費者サービス	
ULTRATECH CEMENT LTD	104	—	—	—	素材	
XXXYES BANK LTD	415	—	—	—	銀行	
ITC LTD	3,900	5,051	136,358	224,991	食品・飲料・タバコ	
PIDILITE INDUSTRIES LTD	1,001	761	85,184	140,554	素材	
JYOTHY LABORATORIES LTD	1,853	1,853	78,571	129,643	家庭用品・パーソナル用品	
BAJAJ AUTO LIMITED	207	275	79,770	131,622	自動車・自動車部品	
JUBILANT FOODWORKS LTD	410	—	—	—	消費者サービス	
BAJAJ CORP LTD	1,996	1,665	77,182	127,351	家庭用品・パーソナル用品	
HDFC BANK LIMITED	732	705	148,959	245,783	銀行	
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	971	—	—	—	各種金融	
CARE RATINGS LIMITED	373	519	67,457	111,304	各種金融	
BAJAJ FINANCE LIMITED	361	361	75,025	123,791	各種金融	
YES BANK LIMITED	—	3,604	123,515	203,800	銀行	
WONDERLA HOLIDAYS LTD	1,675	2,333	81,311	134,164	消費者サービス	
ICICI BANK LTD	2,779	4,660	134,821	222,456	銀行	
BATA INDIA LIMITED	498	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
合 計	株 数 ・ 金 額	27,299	31,223	2,315,478	3,820,538	
	銘 柄 数 < 比 率 >	31	26	—	<96.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

## ○投資信託財産の構成

(2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	3,820,538	96.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	141,251	3.6
投 資 信 託 財 産 総 額	3,961,789	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(3,961,788千円)の投資信託財産総額(3,961,789千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インドルピー=1.65円です。

## ○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,961,789,784
コール・ローン等	133,108,397
株式(評価額)	3,820,538,851
未収配当金	8,142,536
(B) 純資産総額(A)	3,961,789,784
元本	2,199,042,986
次期繰越損益金	1,762,746,798
(C) 受益権総口数	2,199,042,986口
1万口当たり基準価額(B/C)	18,016円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,600,442,207円
期中追加設定元本額	1,910,934円
期中一部解約元本額	403,310,155円
期末における元本の内訳	
SB Iインド&ベトナム株ファンド	2,199,042,986円

## ○損益の状況 (2017年6月6日～2018年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	40,246,704
受取配当金	40,202,946
その他収益金	43,758
(B) 有価証券売買損益	664,075,948
売買益	899,943,096
売買損	△ 235,867,148
(C) その他費用	△ 3,254,117
(D) 当期損益金(A+B+C)	701,068,535
(E) 前期繰越損益金	1,358,832,042
(F) 追加信託差損益金	1,336,066
(G) 解約差損益金	△ 298,489,845
(H) 計(D+E+F+G)	1,762,746,798
次期繰越損益金(H)	1,762,746,798

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

# 第 11 期 運用報告書

(決算日 2018 年 6 月 4 日)

## ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド

### 受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」の第 11 期(2017 年 6 月 6 日から 2018 年 6 月 4 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
7期(2014年6月4日)	9,681	23.7	97.7	2,900
8期(2015年6月4日)	13,056	34.9	97.6	3,617
9期(2016年6月6日)	12,205	△ 6.5	98.5	3,042
10期(2017年6月5日)	15,153	24.2	95.3	3,783
11期(2018年6月4日)	15,944	5.2	97.8	4,442

(注) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2017年6月5日	15,153	—	95.3
6月末	15,165	0.1	96.6
7月末	15,731	3.8	96.3
8月末	15,648	3.3	95.5
9月末	15,302	1.0	96.9
10月末	16,564	9.3	97.2
11月末	17,070	12.7	98.4
12月末	17,663	16.6	97.9
2018年1月末	17,406	14.9	99.6
2月末	16,250	7.2	97.9
3月末	15,430	1.8	99.1
4月末	16,125	6.4	99.2
5月末	15,660	3.3	97.8
(期末)			
2018年6月4日	15,944	5.2	97.8

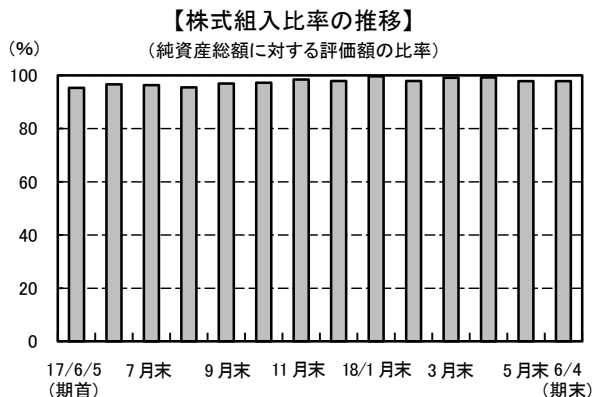
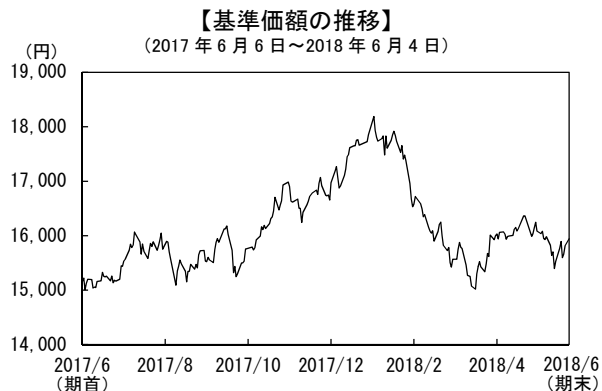
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。



## ■当期の運用状況と今後の運用方針（2017年6月6日から2018年6月4日まで）

### ○運用経過



### 【組入上位 10 銘柄】

(2018年6月4日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	インドルピー	インド	6.7%
2 インフォシス	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	5.9%
3 HDFC	銀行	インドルピー	インド	4.4%
4 アクシス銀行	銀行	インドルピー	インド	4.3%
5 マルチ・スズキ・インディア	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	4.1%
6 タタ・コンサルタンシー・サービスズ	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	3.8%
7 インドステイト銀行	銀行	インドルピー	インド	3.7%
8 ICICI銀行	銀行	インドルピー	インド	3.4%
9 ブハルディ・エアテル	電気通信サービス	インドルピー	インド	3.2%
10 バジャジ・ファイナンス	各種金融	インドルピー	インド	2.7%
組入銘柄数	62 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

### 【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	109.66	△0.75
インドルピー/円	1.65	△4.62

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・インドルピー高、マイナスは米ドル安・インドルピー安です。

## ○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、インド株式市場が過去最高値を更新したことなどを受けて、大きく上昇しました。期初は、物品・サービス税導入を控えて投資家の様子見姿勢が強まり、軟調な展開となったものの、6月中旬以降は、インド市場が堅調に推移したことにより、当ファンドの基準価額は緩やかな上昇基調が継続しました。8月から9月にかけては、北朝鮮情勢を巡る地政学リスクの高まりなどから、一時的に調整しましたが、10月以降はインド政府による景気刺激策の発表により、当ファンドの基準価額は上昇に転じました。11月以降は、米大手格付け会社によるインドの格上げが好感され、基準価額の上昇基調が継続しました。2018年の年明け以降は、インド、ベトナム両市場の株高に加えて、通貨インドルピーやベトナムドンが対円で上昇したことなどを受け、当ファンドの基準価額は1月上旬から下旬にかけて当期の最高値を付けました。2月以降は、米長期金利の急騰を発端とした株安に伴い、リスク回避の円高が進行したことから、軟調推移となりました。3月下旬にインド市場が底打ちしたことから、当ファンドの基準価額は緩やかながらも反発基調となりました。期末にかけては、米利上げに伴う新興国通貨安により、通貨インドルピーが対円で下落したことなどから、当ファンドの基準価額もやや下落しました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

### 【組入上位5銘柄】

期首(2017年6月5日)

銘柄名	業種	組入比率
インフォシス	ソフトウェア・サービス	7.9%
アクシス銀行	銀行	4.4%
HDFC	銀行	4.3%
ヒンドウスタン・ユニリーバ	家庭用品・パーソナル用品	3.9%
インドステイト銀行	銀行	3.6%

期末(2018年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	6.7%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	5.9%
HDFC	銀行	4.4%
アクシス銀行	銀行	4.3%
マルチ・スズキ・インディア	自動車・自動車部品	4.1%

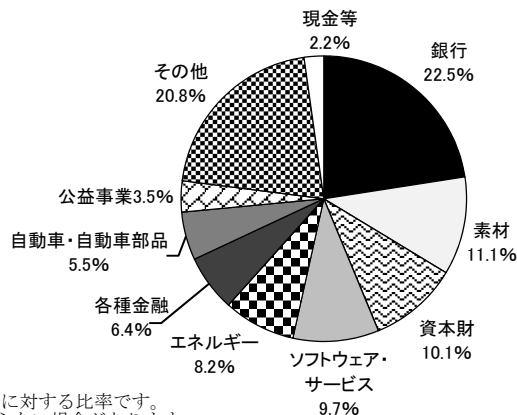
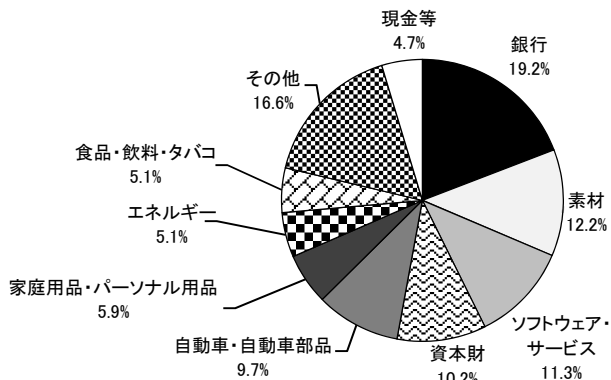


※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

## 【業種別組入比率】

期首(2017年6月5日現在)

期末(2018年6月4日現在)



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。  
※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

## ○今後の見通しと運用方針

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは以下のようにコメントしています。

インドの2018年1-3月期のGDP成長率は前年同期比+7.7%の伸びをみせ、4月以降の経済活動も健全な水準になっています。当四半期の総固定資本形成は前年同期比+14%増と加速するなど、公的部門と民間部門を合わせた投資は緩やかに回復しています。2018年度の成長率は、前年の数値が比較的低調だったことによるベース効果、高額紙幣廃止の混乱や物品・サービス税導入の影響の一巡、景気の循環的回復などから、前年比+7.5-7.6%まで回復するとみられています。

2018年1-3月期におけるニフティ指数構成企業の税引き後利益は、市場予想を大きく下回る前年同期比+5.1%増に留まりました。とは言え、利益の質は比較的良好であり、自動車、消費関連、消費者金融といった業種の大半の企業は、健全な伸び率を記録しました。2018年度のニフティ指数構成企業の増益率は、成長率加速の追い風や貸出残高の伸びに下支えされ、前年度比+19%増になると予想しています。

インド市場のバリュエーションは依然として過去平均と比べれば相対的に高い水準にあるものの、直近の株価下落や日柄調整に伴い、割高感はやや薄れてきています。

今後3-6カ月間並びに今後1年間のインド株式市場の見通しに関して、我々は前向きな見方をしています。我々は引き続きボトムアップ・アプローチによる銘柄選定に注力していきます。

※上記見通しと運用方針は、当マザーファンドの再委託会社であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

## ○1万口当たりの費用明細

(2017年6月6日～2018年6月4日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 32 ( 32)	% 0.199 (0.199)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	28 ( 28)	0.174 (0.174)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	132 ( 23) ( 109)	0.815 (0.142) (0.673)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	192	1.188	
期中の平均基準価額は16,167円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2017年6月6日～2018年6月4日)

## 株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
イ ン ド	百株 56,554 ( 4,801)	千インドルピー 2,255,995 ( 8,264)	百株 38,312 ( ー)	千インドルピー 1,944,087 ( 8,264)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は株式分割、有償増資による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,263,212 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	4,280,374 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.69

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年6月6日～2018年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2018年6月4日現在)

### 外国株式

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	370	1,950	180,960	298,584	エネルギー
CENTURY TEXTILES & INDS LTD	—	250	22,751	37,539	資本財
MAHINDRA&MAHINDRA LIMITED	470	—	—	—	自動車・自動車部品
SANOFI INDIA LTD	42	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHREE CEMENT LIMITED	—	24	39,840	65,736	素材
INDUSIND BANK LTD	—	168	32,178	53,094	銀行
TATA GLOBAL BEVERAGES LTD	1,450	—	—	—	食品・飲料・タバコ
NESTLE INDIA LIMITED	51	—	—	—	食品・飲料・タバコ
GAIL INDIA LTD	893	1,346	45,968	75,847	公益事業
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	519	266	35,058	57,847	銀行
PROCTER & GAMBLE HYGIENE	30	30	28,169	46,479	家庭用品・パーソナル用品
SUPREME INDUSTRIES LTD	286	—	—	—	素材
TITAN CO LTD	810	—	—	—	耐久消費財・アパレル
OIL & NATURAL GAS CORP LTD	2,300	—	—	—	エネルギー
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD	—	3,280	22,976	37,911	素材
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	210	210	26,189	43,212	家庭用品・パーソナル用品
HINDUSTAN ZINC LIMITED	910	—	—	—	素材
ATUL LTD	91	—	—	—	素材
FINOLEX INDUSTRIES LTD	450	—	—	—	素材
GE T&D INDIA LIMITED	—	810	24,765	40,863	資本財
TIMKEN INDIA LIMITED	370	370	26,281	43,363	資本財
INDIA CEMENTS LIMITED	—	1,740	21,784	35,944	素材
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	588	648	119,507	197,187	銀行

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE	—	960	53,140	87,682	メディア
INFOSYS LIMITED	1,790	1,301	158,609	261,705	ソフトウェア・サービス
INDIAN OIL CORPORATION LTD	—	2,240	38,606	63,700	エネルギー
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	775	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
WHIRLPOOL OF INDIA LTD	—	200	31,002	51,153	耐久消費財・アパレル
CESC LIMITED	—	260	26,802	44,223	公益事業
HERO MOTOCORP LTD	166	103	37,350	61,628	自動車・自動車部品
SCHAEFFLER INDIA LIMITED	47	47	24,920	41,119	資本財
GANESHA ECOSPHERE LTD	—	400	15,182	25,050	耐久消費財・アパレル
SKF INDIA LTD	—	150	26,856	44,312	資本財
BHARTI AIRTEL LIMITED	—	2,230	85,565	141,182	電気通信サービス
DIVI'S LABORATORIES LTD	320	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NIRLON LIMITED	—	189	3,549	5,856	不動産
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	—	125	109,637	180,901	自動車・自動車部品
BAYER CROSCIENCE LTD	52	—	—	—	素材
PETRONET LNG LTD	520	—	—	—	エネルギー
CIPLA LTD	630	630	32,917	54,313	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TATA CONSULTANCY SVS LTD	287	596	103,247	170,357	ソフトウェア・サービス
JK CEMENT LTD	—	268	25,182	41,551	素材
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	2,060	1,550	36,905	60,894	素材
ITC LTD	880	—	—	—	食品・飲料・タバコ
AIA ENGINEERING LTD	—	160	24,995	41,242	資本財
SADBHAV ENGINEERING LTD	687	687	22,898	37,782	資本財
KEC INTERNATIONAL LTD	1,400	—	—	—	資本財
GUJARAT STATE PETRONET LTD	—	1,250	22,312	36,815	公益事業
THERMAX LIMITED	234	234	25,884	42,710	資本財
GRINDWELL NORTON LTD	600	600	30,258	49,925	資本財
UNITED BREWERIES LTD	337	—	—	—	食品・飲料・タバコ
VOLTAS LIMITED	—	430	22,914	37,809	耐久消費財・アパレル
MARICO LTD	—	420	13,624	22,480	家庭用品・パーソナル用品
AHLUWALIA CONTRACTS LTD	700	—	—	—	資本財
MAX INDIA LIMITED	760	—	—	—	資本財
ABB LTD INDIA	—	190	22,873	37,740	資本財
BAJAJ FINSERV LTD	70	—	—	—	保険
BAJAJ AUTO LIMITED	142	—	—	—	自動車・自動車部品
JUBILANT FOODWORKS LTD	—	110	27,512	45,394	消費者サービス
GALAXY SURFACTANTS LTD	—	180	24,783	40,892	素材
HDFC BANK LIMITED	469	267	56,559	93,323	銀行
TATA MOTORS LTD	850	—	—	—	自動車・自動車部品
MULTI COMMODITY EXCH INDIA	—	390	32,756	54,047	各種金融
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	—	800	37,828	62,416	各種金融
BAJAJ FINANCE LIMITED	—	356	73,955	122,026	各種金融
EQUITAS HOLDINGS LTD	—	1,690	27,918	46,066	各種金融

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円		
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	232	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
LT FOODS LTD	—	3,989	26,888	44,365	食品・飲料・タバコ	
SHEELA FOAM LTD	190	190	27,945	46,109	素材	
INDIAN TERRAIN FASHIONS LTD	1,400	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
AU SMALL FINANCE BANK LIMITED	—	450	31,383	51,781	銀行	
LEMON TREE HOTELS LTD	—	4,100	29,807	49,181	消費者サービス	
ASHIANA HOUSING LTD	—	2,000	30,290	49,978	不動産	
GODREJ PROPERTIES LTD	—	370	27,013	44,572	不動産	
AXIS BANK LIMITED	1,910	2,150	115,379	190,376	銀行	
STATE BANK OF INDIA	2,750	3,710	98,945	163,260	銀行	
ICICI BANK LTD	1,590	3,184	92,113	151,986	銀行	
BANK OF BARODA	1,200	1,900	26,020	42,933	銀行	
THYROCARE TECHNOLOGIES LTD	300	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
GRASIM INDUSTRIES LTD	416	—	—	—	素材	
TEAMLEASE SERVICES LIMITED	—	100	27,692	45,692	商業・専門サービス	
ICICI LOMBARD GENERAL INSURANCE COMPANY	—	340	24,616	40,616	保険	
ICICI PRUDENTIAL LIFE INSURA	1,200	—	—	—	保険	
ITD CEMENTATION INDIA LTD	—	1,250	19,525	32,216	資本財	
DR LAL PATHLABS LTD	259	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
INTERGLOBE AVIATION LTD	—	235	27,654	45,630	運輸	
GREENPLY INDUSTRIES LTD	781	781	19,927	32,880	素材	
STAR CEMENT LTD	—	2,121	28,760	47,454	素材	
SBI LIFE INSURANCE COMPANY LIMITED	—	372	25,147	41,492	保険	
JSW STEEL LIMITED	—	1,540	51,112	84,335	素材	
合 計	株 数 ・ 金 額	35,849	58,893	2,633,203	4,344,785	
	銘 柄 数 < 比 率 >	51	62	—	<97.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) ー印は組入れなし。

## ○投資信託財産の構成

(2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 4,344,785	% 97.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	98,182	2.2
投 資 信 託 財 産 総 額	4,442,967	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(4,442,963千円)の投資信託財産総額(4,442,967千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インドルピー=1.65円です。

## ○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,442,967,713
コール・ローン等	95,800,178
株式(評価額)	4,344,785,447
未収配当金	2,382,088
(B) 純資産総額(A)	4,442,967,713
元本	2,786,692,650
次期繰越損益金	1,656,275,063
(C) 受益権総口数	2,786,692,650口
1万口当たり基準価額(B/C)	15,944円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,496,607,151円
期中追加設定元本額	329,646,532円
期中一部解約元本額	39,561,033円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	2,500,015,764円
SBIインド・スリランカ・バランス・ファンド(年4回決算型)	286,676,886円

## ○損益の状況 (2017年6月6日～2018年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	41,587,464
受取配当金	41,592,784
支払利息	△ 5,320
(B) 有価証券売買損益	187,870,666
売買益	647,048,277
売買損	△ 459,177,611
(C) その他費用	△ 34,369,214
(D) 当期損益金(A+B+C)	195,088,916
(E) 前期繰越損益金	1,286,415,646
(F) 追加信託差損益金	198,469,468
(G) 解約差損益金	△ 23,698,967
(H) 計(D+E+F+G)	1,656,275,063
次期繰越損益金(H)	1,656,275,063

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。



# 第 11 期 運用報告書

(決算日 2018 年 6 月 4 日)

## SBIAM インド株・マザーファンド

### 受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「SBIAM インド株・マザーファンド」の第 11 期(2017 年 6 月 6 日から 2018 年 6 月 4 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株式組入 比 率	純資産 総 額
		期 中 騰 落 率		
	円	%	%	百万円
7期(2014年6月4日)	8,402	25.4	98.9	1,323
8期(2015年6月4日)	10,275	22.3	99.7	1,330
9期(2016年6月6日)	8,505	△ 17.2	99.1	787
10期(2017年6月5日)	10,831	27.3	99.7	486
11期(2018年6月4日)	11,652	7.6	99.2	286

(注) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

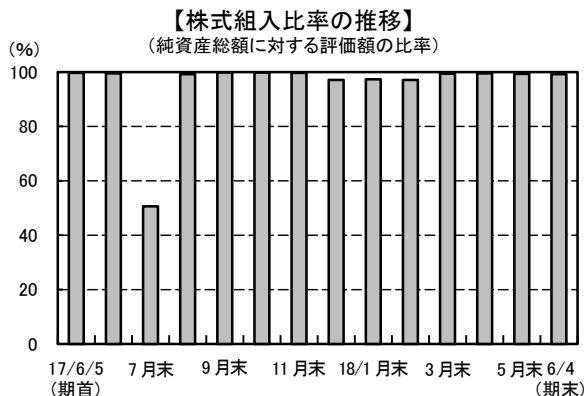
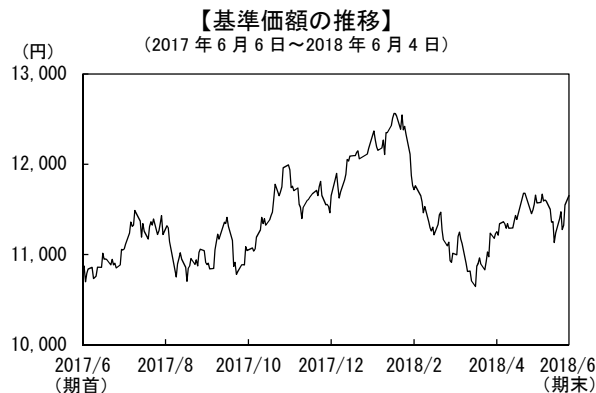
年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
		騰 落 率	
(期 首)	円	%	%
2017年6月5日	10,831	—	99.7
6月末	10,852	0.2	99.5
7月末	11,221	3.6	50.6
8月末	11,024	1.8	99.2
9月末	10,811	△ 0.2	99.8
10月末	11,694	8.0	99.8
11月末	11,811	9.0	99.7
12月末	12,061	11.4	97.1
2018年1月末	12,382	14.3	97.3
2月末	11,469	5.9	97.1
3月末	10,896	0.6	99.4
4月末	11,452	5.7	99.5
5月末	11,325	4.6	99.3
(期 末)			
2018年6月4日	11,652	7.6	99.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

## ■当期の運用状況と今後の運用方針（2017年6月6日から2018年6月4日まで）

### ○運用経過



※2017年7月は資産配分比率の見直しを行ったことから、一時的に現金比率が高くなっています。

### 【組入上位 10 銘柄】

(2018年6月4日現在)

銘柄名		業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	HDFC銀行	銀行	インドルピー	インド	12.3%
2	HDFC	銀行	インドルピー	インド	8.9%
3	リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	インドルピー	インド	8.5%
4	インフォシス	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	6.7%
5	ITC	食品・飲料・タバコ	インドルピー	インド	6.5%
6	ICICI銀行	銀行	インドルピー	インド	5.2%
7	タタ・コンサルタンシー・サービス	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	5.0%
8	ラーセン&トップロ	資本財	インドルピー	インド	4.8%
9	コタック・マヒンドラ銀行	銀行	インドルピー	インド	4.4%
10	マルチ・スズキ・インディア	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	3.4%
組入銘柄数			32 銘柄		

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

### 【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	109.66	△0.75
インドルピー/円	1.65	△4.62

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・インドルピー高、マイナスは米ドル安・インドルピー安です。

## ○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、インド株式市場が過去最高値を更新したことなどを受けて、大きく上昇しました。期初は、物品・サービス税導入を控えて投資家の様子見姿勢が強まり、軟調な展開となったものの、6月中旬以降は、インド市場が堅調に推移したことにより、当ファンドの基準価額は緩やかな上昇基調が継続しました。8月から9月にかけては、北朝鮮情勢を巡る地政学リスクの高まりなどから、一時的に調整しましたが、10月以降はインド政府による景気刺激策の発表により、当ファンドの基準価額は上昇に転じました。11月以降は、米大手格付け会社によるインドの格上げが好感され、基準価額の上昇基調が継続しました。2018年の年明け以降は、インド、ベトナム両市場の株高に加えて、通貨インドルピーやベトナムドンが対円で上昇したことを受け、当ファンドの基準価額は1月上旬から下旬にかけて当期の最高値を付けました。2月以降は、米長期金利の急騰を発端とした株安に伴い、リスク回避の円高が進行したことから、軟調推移となりました。3月下旬にインド市場が底打ちしたことから、当ファンドの基準価額は緩やかながらも反発基調となりました。期末にかけては、米利上げに伴う新興国通貨安により、通貨インドルピーが対円で下落したことなどから、当ファンドの基準価額もやや下落しました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

インドの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

### 【組入上位5銘柄】

期首(2017年6月5日)

銘柄名	業種	組入比率
HDFC銀行	銀行	11.7%
ITC	食品・飲料・タバコ	10.0%
HDFC	銀行	8.9%
リアイアンス・インダストリーズ	エネルギー	7.5%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	6.7%

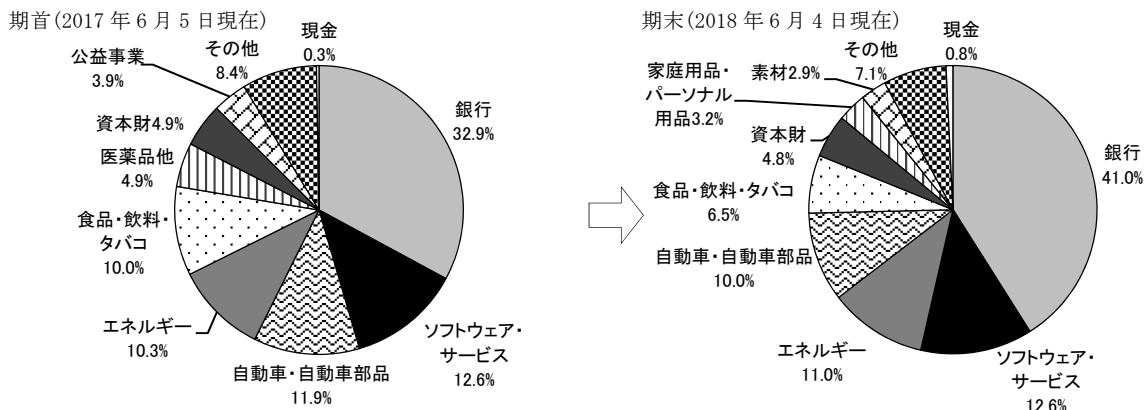
期末(2018年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
HDFC銀行	銀行	12.3%
HDFC	銀行	8.9%
リアイアンス・インダストリーズ	エネルギー	8.5%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	6.7%
ITC	食品・飲料・タバコ	6.5%



※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。  
※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

### 【業種別組入比率】



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。  
 ※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

### ○今後の見通しと運用方針

州議会選挙の与党勝利や経済成長率の加速などが好感されたものの、原油高などが相場の重しとなり、直近は一進一退の展開となっています。今後の見通しとしては、インフレ抑制のための利上げが見込まれるものの、インド企業の収益は底打ちしつつあり、引き続き高水準の成長率が続くと思込まれます。足元では海外機関投資家の資本流入が鈍化したものの、インド国内の投資家によるインド株の買い越し基調が継続していることから、中長期的には緩やかに上昇していく展開が想定されます。

以上の見通しにより、インド株を主要投資対象とする上記の各受益証券については、対純資産比率で80%前後の組入比率を目標として運用する方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017 年 6 月 6 日～2018 年 6 月 4 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 36 ( 36)	% 0.314 (0.314)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	18 ( 18)	0.160 (0.160)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	78 ( 78) ( 0)	0.681 (0.681) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	132	1.155	
期中の平均基準価額は11,416円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2017年6月6日～2018年6月4日)

## 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	イ ン ド	百株	千インドルピー	百株	千インドルピー
		467	30,451	2,615	162,030
		(298)	(485)	(7)	(173)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は株式分割、有償増資による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	333,915 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	288,462 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	1.15

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年6月6日～2018年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2018年6月4日現在)

## 外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円		
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	160	159	14,826	24,463	エネルギー	
MAHINDRA&MAHINDRA LIMITED	44	46	4,202	6,933	自動車・自動車部品	
INDUSIND BANK LTD	—	25	4,857	8,014	銀行	
TATA STEEL LIMITED	64	38	2,152	3,551	素材	
GAIL INDIA LTD	61	—	—	—	公益事業	
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	—	58	7,727	12,750	銀行	
OIL & NATURAL GAS CORP LTD	263	138	2,403	3,966	エネルギー	
LUPIN LTD	23	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	156	83	15,458	25,506	銀行	
INFOSYS LIMITED	194	95	11,650	19,223	ソフトウェア・サービス	
WIPRO LTD	61	60	1,568	2,588	ソフトウェア・サービス	
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	69	35	5,640	9,306	家庭用品・パーソナル用品	
HERO MOTOCORP LTD	12	6	2,331	3,847	自動車・自動車部品	
DR. REDDY'S LABORATORIES	11	6	1,166	1,924	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BHARTI AIRTEL LIMITED	124	58	2,225	3,672	電気通信サービス	
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	105	54	2,622	4,327	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	13	6	5,850	9,652	自動車・自動車部品	
CIPLA LTD	50	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LARSEN & TOUBRO LIMITED	77	61	8,411	13,878	資本財	
TATA CONSULTANCY SVS LTD	51	49	8,622	14,226	ソフトウェア・サービス	
NTPC LIMITED	244	153	2,527	4,170	公益事業	
ITC LTD	876	419	11,321	18,680	食品・飲料・タバコ	
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	213	108	2,242	3,700	公益事業	
ADANI PORTS AND SPECIAL ECONOMIC ZONE	87	39	1,511	2,494	運輸	
BAJAJ AUTO LIMITED	13	6	1,952	3,221	自動車・自動車部品	
COAL INDIA LTD	122	64	1,886	3,112	エネルギー	
HDFC BANK LIMITED	201	101	21,340	35,211	銀行	
TATA MOTORS LTD-A-DVR	—	25	444	734	自動車・自動車部品	
TATA MOTORS LTD	187	92	2,652	4,375	自動車・自動車部品	
ASIAN PAINTS LTD	43	22	2,896	4,779	素材	
TATA STEEL LTD-PARTLY PAID	—	2	36	60	素材	
YES BANK LIMITED	—	89	3,066	5,059	銀行	
AXIS BANK LIMITED	161	90	4,880	8,053	銀行	
STATE BANK OF INDIA	306	183	4,896	8,079	銀行	
ICICI BANK LTD	549	312	9,038	14,913	銀行	
合 計	株 数 ・ 金 額	4,555	2,697	172,413	284,482	
	銘柄数 < 比率 >	30	32	—	<99.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。



## ○投資信託財産の構成

(2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	284,482	99.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,203	0.8
投 資 信 託 財 産 総 額	286,685	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(286,682千円)の投資信託財産総額(286,685千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インドルピー=1.65円です。

## ○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	286,685,434
コール・ローン等	1,510,669
株式(評価額)	284,482,400
未収配当金	692,365
(B) 純資産総額(A)	286,685,434
元本	246,029,874
次期繰越損益金	40,655,560
(C) 受益権総口数	246,029,874口
1万口当たり基準価額(B/C)	11,652円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	449,139,525円
期中追加設定元本額	16,624,038円
期中一部解約元本額	219,733,689円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	246,029,874円

## ○損益の状況(2017年6月6日～2018年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,024,561
受取配当金	5,024,561
(B) 有価証券売買損益	24,982,920
売買益	51,766,883
売買損	△ 26,783,963
(C) その他費用	△ 2,136,038
(D) 当期損益金(A+B+C)	27,871,443
(E) 前期繰越損益金	37,314,466
(F) 追加信託差損益金	3,265,962
(G) 解約差損益金	△ 27,796,311
(H) 計(D+E+F+G)	40,655,560
次期繰越損益金(H)	40,655,560

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# 第 11 期 運用報告書

(決算日 2018 年 6 月 4 日)

## SBIAM ベトナム株・マザーファンド

### 受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「SBIAM ベトナム株・マザーファンド」の第 11 期(2017 年 6 月 6 日から 2018 年 6 月 4 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式及び債券の銘柄選定に際しては、投資対象に掲げる株式及び債券の中から、収益性や成長性及び流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)ならびに当該株式の値動きに連動する債券、新株引受権証券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株式組入 比 率	債券組入 比 率	純資産 総 額
		期 中 騰 落 率			
	円	%	%	%	百万円
7期(2014年6月4日)	5,715	10.9	—	80.3	1,741
8期(2015年6月4日)	6,744	18.0	19.7	73.6	1,681
9期(2016年6月6日)	6,928	2.7	87.6	—	1,729
10期(2017年6月5日)	8,377	20.9	99.1	—	1,371
11期(2018年6月4日)	11,079	32.3	99.7	—	1,452

(注1) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) —印は組入れなし。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	債券組入 比 率
		騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2017年6月5日	8,377	—	99.1	—
6月末	8,734	4.3	99.0	—
7月末	8,714	4.0	98.9	—
8月末	8,760	4.6	98.3	—
9月末	9,217	10.0	99.6	—
10月末	9,556	14.1	99.5	—
11月末	10,981	31.1	92.4	—
12月末	11,847	41.4	92.6	—
2018年1月末	12,643	50.9	92.9	—
2月末	12,459	48.7	93.0	—
3月末	13,104	56.4	94.3	—
4月末	11,840	41.3	97.4	—
5月末	10,529	25.7	99.7	—
(期 末)				
2018年6月4日	11,079	32.3	99.7	—

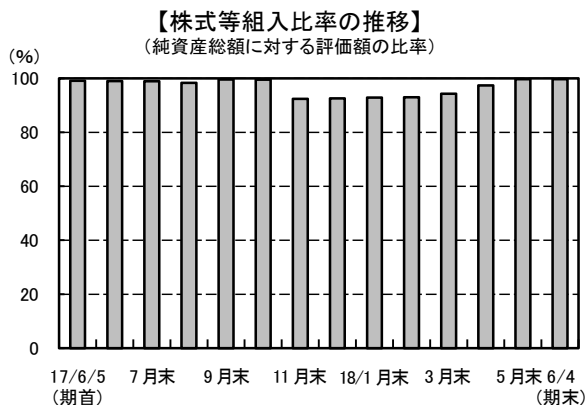
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) —印は組入れなし。

## ■当期の運用状況と今後の運用方針（2017年6月6日から2018年6月4日まで）

### ○運用経過



### 【組入上位 10 銘柄】

(2018年6月4日現在)

銘柄名		業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	ベトナムドン	ベトナム	16.1
2	ピングループ	不動産	ベトナムドン	ベトナム	13.5
3	ベトナムバンク	銀行	ベトナムドン	ベトナム	7.9
4	ベトナム航空総公社	運輸	ベトナムドン	ベトナム	6.8
5	ペトロベトナムガス	公益事業	ベトナムドン	ベトナム	6.5
6	サイゴンビール・アルコール	食品・飲料・タバコ	ベトナムドン	ベトナム	6.3
7	マサングループ	食品・飲料・タバコ	ベトナムドン	ベトナム	4.6
8	ベトインバンク	銀行	ベトナムドン	ベトナム	4.0
9	ホアファットグループ	素材	ベトナムドン	ベトナム	3.8
10	ベトナム石油総公社	エネルギー	ベトナムドン	ベトナム	3.8
組入銘柄数			21 銘柄		

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

### 【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	109.66	△0.75
ベトナムドン/円	0.0048	△2.04

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・ベトナムドン高、マイナスは米ドル安・ベトナムドン安です。

## ○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、6月7日の当期の最安値となる8,348円を付けましたが、6月中旬以降は、ベトナム市場の年初来高値更新により、当ファンドの基準価額は緩やかな上昇基調が継続しました。8月から9月にかけては、北朝鮮情勢を巡る地政学リスクの高まりなどから、一時的に調整しましたが、10月以降はベトナム市場の年初来高値の更新が続き、当ファンドの基準価額は上昇に転じました。11月以降は、ベトナム市場が急騰したことから、当ファンドの基準価額は上昇基調が継続しました。2018年2月以降は、米長期金利の急騰を発端とした株安に伴い、当ファンドの基準価額は一時的に下落したものの、その後は急反発しました。3月下旬にベトナム市場が過去最高値を更新し、その後も続伸したことから、当ファンドの基準価額は4月10日に当期の最高値である13,323円を付けました。しかしながら、その後はベトナム市場が急落し調整したことから、当ファンドの基準価額も大幅下落となり、当期末の基準価額は11,079円となりました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性および流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

### 【組入上位5銘柄】

期首(2017年6月5日)

銘柄名	業種	組入比率
ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	38.6%
ビンググループ	不動産	9.6%
サイゴンビール・アルコール	食品・飲料・タバコ	7.0%
ベトコムバンク	銀行	5.8%
マサングループ	食品・飲料・タバコ	5.7%

期末(2018年6月4日)

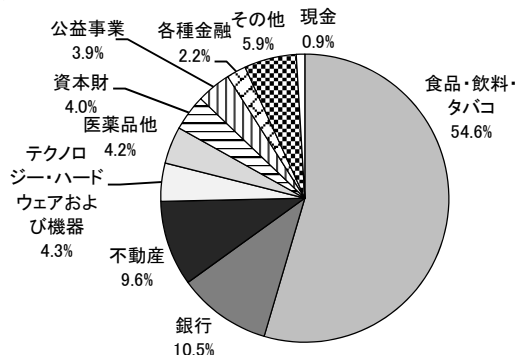
銘柄名	業種	組入比率
ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	16.1%
ビンググループ	不動産	13.5%
ベトコムバンク	銀行	7.9%
ベトナム航空総公社	運輸	6.8%
ペトロベトナムガス	公益事業	6.5%

※当マザーファンドの純資産額総額に対する比率です。

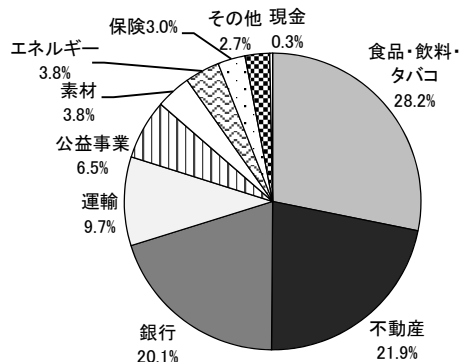
※同一企業の異なる発行体による株価変動債は、原則として1つの銘柄に合算しております。

### 【業種別組入比率】

期首(2017年6月5日現在)



期末(2018年6月4日現在)



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。

※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

## ○今後の見通しと運用方針

ベトナム経済は引き続き好調を維持しており、比較的若い人口動態や低コストの労働力を強みとして、前年比+5-6%台の高成長が続く見込みです。ベトナム株式市場は、過去最高値を更新後に一旦調整しましたが、高成長低インフレの実現により、中長期的には上昇基調が継続すると予想されます。

以上の見通しにより、当面は対純資産比率で10-15%前後の組入比率で運用を行います。必要に応じて、銘柄入れ替えを行いながら運用する方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2017年6月6日～2018年6月4日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 58 ( 58)	% 0.544 (0.544)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	7 ( 7)	0.068 (0.068)	(b) 有価証券取引税＝各期中の有価証券取引税÷各期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用)	14 ( 14)	0.130 (0.130)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	79	0.742	
期中の平均基準価額は10,698円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年6月6日～2018年6月4日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
ベ ト ナ ム	百株 23,212 ( 772)	千ベトナムドン 154,036,154 ( -)	百株 32,241	千ベトナムドン 194,624,714

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,711,129 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,349,122 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.26

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2017年6月6日～2018年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2018年6月4日現在)

## 外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ベトナム)	百株	百株	千ベトナムドン	千円		
GEMADEPT CORP	523	—	—	—	運輸	
KIDO GROUP CORP	2,089	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
REFRIGERATION ELECTRICAL ENG	1,516	—	—	—	資本財	
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	7,162	2,904	48,850,326	234,481	食品・飲料・タバコ	
BINH MINH PLASTICS JSC	351	—	—	—	資本財	
PHA LAI THERMAL POWER JSC	1,742	—	—	—	公益事業	
PETROVIETNAM DRILLING AND WE	1,905	—	—	—	エネルギー	
FPT CORP	2,765	715	3,324,844	15,959	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DHG PHARMACEUTICAL JSC	1,037	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SAIGON SECURITIES INC	2,368	—	—	—	各種金融	
DANANG RUBBER JSC	901	—	—	—	自動車・自動車部品	
VINGROUP JSC	6,613	3,432	40,843,775	196,050	不動産	
PETROVIETNAM FERTILIZE R AND CHEMICAL JS	1,735	—	—	—	素材	
HOA PHAT GROUP JSC	—	2,037	11,614,890	55,751	素材	
VIETNAM JS COMMERCIAL BANK F	6,981	4,393	12,061,255	57,894	銀行	
MASAN GROUP CORP	3,643	1,673	14,039,826	67,391	食品・飲料・タバコ	
BAO VIET HOLDINGS	839	1,001	9,079,977	43,583	保険	
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC	4,500	4,187	23,867,610	114,564	銀行	
MILITARY COMMERCIAL JOINT	—	2,067	6,048,607	29,033	銀行	
PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	1,395	2,131	19,711,750	94,616	公益事業	
AIRPORTS CORP OF VIETNAM JSC	—	2,549	20,646,900	99,105	運輸	
SAIGON BEER ALCOHOL BEVERAGE	1,028	775	18,987,500	91,140	食品・飲料・タバコ	
VIETNAM PROSPERITY JSC BANK	—	1,642	7,554,120	36,259	銀行	
VINHOMES JSC	—	880	10,252,000	49,209	不動産	
BANK FOR INVESTMENT AND DEVE	—	3,766	11,187,693	53,700	銀行	
HANOI BEER ALCOHOL & BEVERAG	—	322	3,349,736	16,078	食品・飲料・タバコ	
VIETJET AVIATION JSC	—	542	8,638,192	41,463	運輸	
VIETNAM NATIONAL PETROLEUM G	—	1,831	11,444,375	54,933	エネルギー	
NO VA LAND INVESTMENT GROUP	—	1,129	5,830,129	27,984	不動産	
VINCOM RETAIL JSC	—	2,080	9,454,054	45,379	不動産	
FLC FAROS CONSTRUCTION JSC	—	782	4,770,444	22,898	建設	
合 計	株 数 ・ 金 額	49,102	40,845	301,558,005	1,447,478	
	銘柄数 < 比率 >	19	21	—	<99.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。



## ○投資信託財産の構成

(2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,447,478	99.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,557	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,452,035	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,452,030千円)の投資信託財産総額(1,452,035千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.66円、100ベトナムドン=0.48円です。

## ○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,452,035,687
コール・ローン等	4,109,112
株式(評価額)	1,447,478,425
未収配当金	448,150
(B) 純資産総額(A)	1,452,035,687
元本	1,310,671,262
次期繰越損益金	141,364,425
(C) 受益権総口数	1,310,671,262口
1万口当たり基準価額(B/C)	11,079円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,637,187,450円
期中追加設定元本額	198,172,124円
期中一部解約元本額	524,688,312円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	1,310,671,262円

## ○損益の状況(2017年6月6日~2018年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	21,571,514
受取配当金	21,571,514
(B) 有価証券売買損益	290,306,993
売買益	417,341,342
売買損	△ 127,034,349
(C) その他費用	△ 1,839,052
(D) 当期損益金(A+B+C)	310,039,455
(E) 前期繰越損益金	△ 265,681,218
(F) 追加信託差損益金	43,227,876
(G) 解約差損益金	53,778,312
(H) 計(D+E+F+G)	141,364,425
次期繰越損益金(H)	141,364,425

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。